

第5回 学生フェスティバル 新企画「学フェス・ディスカッションリレー」 募集要項

〔企画の概要〕

今回の学生フェスティバルでは、新企画として、「学フェス・ディスカッションリレー」を実施致します。この企画では、参加者全員を少人数のグループ（5人程度）に分けます。グループ内で1人ずつ順番に自分の研究について5分間で発表を行った後、発表された内容について自由闊達に議論して頂きます。普段はあまり交流のできない異なる分野の研究者ともお互いの研究を理解し合うことで、専門分野を超えた研究者仲間を作って頂くことを目的としています。

また「学フェス・ディスカッションリレー」では、ポスター発表や、口頭発表のように発表の形式を限定していないことも大きな特徴です。自分の研究を伝えるために使えるものがあれば、本でもアニメーションでも、何でも使用して頂いて構いません。心がけて頂きたいことは、専門分野でない方にでも十分に分かるような説明をして頂くこと。異なる研究分野の理解とともに、新しい研究者仲間を増やしてみませんか？この新企画が、皆様の新しい研究ネットワークを築くきっかけになればと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

〔応募上の注意〕

- ・ 演題登録の際は必ず指導教員の下承を得てください。
- ・ 受け付けた演題内容についてホームページ上での公開は致しません。

〔発表資格〕

- ・ 生命科学研究科、ウイルス研究所に所属する方ならば、どなたでもご参加頂けます。
- ・ 口頭・ポスター・萌芽発表で演題を登録されている方が、同じまたは異なる内容についてお話し頂くことも歓迎致します。

〔発表形式〕

- ・ **発表は、全てテーブルの上で行います。**発表に必要な道具（研究内容をまとめたプリント、パソコン、実験ノートなど）は全て持参して頂きます。

〈企画全体の流れ（予定）〉

1、自己紹介

2、発表（5分）、質疑・応答（5~10分）これを1人ずつ行う。

- ・ 司会は学生フェスティバル実行委員が担当します。
- ・ 発表時間における発表形式は自由ですが、発表時間が限られているので、自分の研究の

要点を異分野の人にも分かるように話して頂きたいと考えております。

- ・ パワーポイントを使用する際にも、プロジェクターをこちらでご用意することは出来ません。スライドを大きな紙（A4 程度）に印刷するか、パソコンを持参して頂くことになります。
- ・ 発表に使用するものは、テーブルの上で使用できるものでしたら制限はありません。本や様々なアニメーションなど、普段の研究発表では用いることが出来ないものの使用も歓迎致します。

[応募方法]

参加を希望する方は、件名を「学フェス・ディスカッションリレー参加希望」とし、メール本文に所属（研究室名）、氏名、学年（役職）、email アドレスを明記の上、発表形式に対応したテンプレート（下記参照）に必要な事項を記入したものを、添付ファイルで gakufes_5th@lif.kyoto-u.ac.jp（片山）までお送りください。

演題の締め切りは 8 月 28 日（金）です。

[提出事項記入方法]

第 5 回学生フェスティバルホームページ (http://www.lif.kyoto-u.ac.jp/festival_5th/) からテンプレート用 Excel ファイルをダウンロードし、①演題名、②発表者名、③所属研究科／研究所および研究室、④キーワード(※)、⑤一言アピール(※)をご記入ください。日本語フォントは「MS Pゴシック」、英字フォントは「Arial」、フォントサイズは 10.5 を使用してください。

※ ④キーワードには研究の重要な単語（テーマ、用いている手法等）を 3～5 語ご記入ください。

⑤一言メッセージには意気込み等一言をご記入ください。

例) ○○の技術はうちのラボの自慢です。

このネタ、○○に載りました！／○○の特効薬目指しています。 Etc...

その他、ご不明な点がありましたら、gakufes_5th@lif.kyoto-u.ac.jp（片山）までお気軽にご連絡ください。